

「パートナーシップ構築宣言」

当社は、サプライチェーンの取引先の皆様や価値創造を図る事業者の皆様との連携・共存共栄を進めることで、新たなパートナーシップを構築するため、以下の項目に重点的に取り組むことを宣言します。

1. サプライチェーン全体の共存共栄と規模・系列等を超えた新たな連携

直接の取引先だけでなくサプライチェーンの深い層の取引先に働きかけることにより、サプライチェーン全体での付加価値向上に取り組むとともに、既存の取引関係や企業規模等を超えた連携により、取引先との共存共栄の構築を目指します。

（個別項目）企業間の連携

私たちシマダグループは、既成概念に縛られず事業形態を進化・変革させながら、取引先とともにさらなる発展を目指してまいります。

2. 「振興基準」の遵守

発注方法の改善、対価の決定の方法の改善、代金の支払方法の改善、型等に係る取引条件の改善、知的財産の保護及び取引の適正化等を含む委託事業者と中小受託事業者との望ましい取引慣行（受託中小企業振興法に基づく「振興基準」）を遵守し、取引先とのパートナーシップ構築の妨げとなる取引慣行や商慣行のはじめに積極的に取り組みます。

その他（任意記載）

-リスクト-

常にお客様の立場に立つ「顧客第一主義」を貫き、社員・取引先・アルバイトを問わず、全ての人を敬い、相互尊重の精神で接します。

-いい時間を作る-

取引先の皆さんと真摯に向き合い、想像力と創意工夫をもって、誰かの「いい時間」をつくり出すことに全力をつくします。

2026年1月1日

受託中小企業振興法に基づく「振興基準」の内容を理解した上で宣言します。

シマダグループ株式会社 代表取締役社長 島田 成年